

事業番号	52
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	歯科保健事業			担当課	健康増進課
事業期間	開始年度	～	終了予定年度	担当係	母子保健係
総合計画	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			
	目標	① 健康づくりに取り組む			
	成果指標		中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	
予算区分	一般会計	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	2 目 健康増進費	
	細事業	134 歯科保健事業費			
位置づけ	関連計画	健康こさい2 1			
	根拠法令	健康増進法・静岡県民の歯と口の健康づくり条例			
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（				
対象(誰のため)	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他				
事業の目的 (何のため)	乳幼児のむし歯予防と罹患率の低下を図る。永久歯のむし歯予防対策と子どもたちの健全歯を育成する。歯の衛生に関する正しい知識を普及・啓発し、市民の口腔衛生に関心をもってもらう。歯周病の早期発見、予防により、口腔内の健康を守り、老年期の生活の質の向上、8020の実現を目指す。				
内容(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・親子よい歯教室 ・フッ化物洗口事業（市内の6保育園と7幼稚園） ・学校等歯科保健事業 ・歯科保健指導・相談事業 ・歯の健康まつり ・歯周病検診事業 ・8020推進ステーション事業 				
これまでの改善・見直しの状況	H. 17. 9 フッ化物洗口事業開始 H20 8020推進ステーション事業開始 H22. 4 学校等歯科保健事業開始 H23 歯周病検診個別委託化についての準備				

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	2,085	2,079	5,963	(内訳) 物件費(旅費、印刷製本など) 732 補助費等(報償金など) 1,209
	決算	2,034	1,941		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	119	184		
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,915	1,757		
職員人件費	6,900	7,733	6,076	人工	1人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
	歯周病検診の受診者数	人	目標	—	520	590
実績			521	508		
歯の健康まつりの入場者数	人	目標	—	760	770	101%
		実績	750	765		
2歳親子教室の受講率の向上	%	目標	75	85		100%
		実績	80.1	85.2		

実績・改善	平成23度活動内容	<p>よい歯を守り育てるため、乳幼児から歯科健診・歯みがき指導・フッ化物塗布・フッ化物洗口・保健指導などを行うとともに、80歳まで20本の歯を保持するため、歯周病予防検診・知識普及啓発活動等を行った。</p> <p>①親子よい歯教室事業…対象者（2歳児とその保護者）回数 年24回 参加児439人（対象者数515人） ②歯の健康まつり事業…乳幼児から高齢者まで幅広い層に歯の衛生に関する正しい知識を普及・啓発し市民の健康増進を図った。開催日 平成23年6月12日（日）参加者数 765人 ③歯科保健指導・訪問事業…口腔歯科訪問指導人数 64人 ④歯周病検診事業…対象者 40歳・50歳・60歳・70歳、回数 年6回、参加者 43人 ⑤フッ化物洗口事業…対象989人、実施方法 週5回法、実施者 985人 ⑥8020推進ステーション事業…住民主体の歯科保健対策推進組織の育成。年15回 延べ55人 ⑦学校等歯科保健指導事業…市内幼稚園・保育所13施設 4・5歳児学級 市内小学校3・6年生 学校歯科健診の要指導者 各施設等年2回 参加者 2,323人（幼稚園・保育園 1,829人、小学校 494人）</p>				
	課題・問題点となった事項	<ul style="list-style-type: none"> フッ化物洗口、フッ化物塗布の効果等PR不足 歯周病検診は、節目健診のため次に繋がりにくい。実施が平日、1回/2ヶ月で受診の機会が少ない。 				
	どう対処したか	<ul style="list-style-type: none"> 保護者説明会を開催しPRと推進に努めた。 医療機関で都合の良い日に個別に受診できるようにし、歯周疾患予防が継続して実施できるようにした。40.50.60歳の人に無料クーポンを送付する 				
	改善点	<ul style="list-style-type: none"> 歯周病検診を市内の歯科医院に依頼し、市民が健診を受けやすい環境づくりを企画した。尚、対象者にクーポンを送付する。 歯の健康まつりの参加の啓発を積極的に実施する。 2歳親子教室の開催の日の日数を増やす。 	効果額 H24-H23 (千円)			

自己評価	事業目的の達成状況	H23の目標達成はおおむね出来ているが、今後事業効果や市民の満足度を考え、事業のやり方を見直し、実施していきたい。				
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	歯の健康づくりについての啓発の機会が少なく、むし歯、歯周病の罹患率が高まり、健康の害につながる。医療費もアップする。				
	判定	A継続	より一層の充実を図り実施	事業主体	湖西市	
	判定理由	歯科保健の今後の充実を考え、ライフスタイルの中、必要年齢に事業を企画していく				
	今後の方向性	定期的に歯科健診を受ける人を増やす。				